

通鴨川通是なり今通は屬するの村々詳
かゝるを按ずるに西通ハ郷名もや土俗ハ郷
ハ村といふ事あれた今其數目詳かならん
程迄て釋ぬへハ又通の月梯引を郡と書
ふも事古人の古記は數多あり

一大泉庄

按ずるに田川郡の内はあり今其分目詳
かなるを庄内といふハ大泉庄内といふもの略
稱なり源平盛衰記十八の巻は丹後國保
津庄を指して庄内といひ又東鑑亦一巻

養和元年の条下に信濃國東條庄内ち平
記二十一の巻に安岳庄内とあり安岳ハ城お
よあり貞永の式目を見るに國衙庄園神社
仏寺領ハ國司領家の成敗もてふ及關東河
口入とあれを中武郡より移めふへき地ハ
何れをなすそもの内なる姓庄内の二字を以
名として用いけるにや信正曰前經記七ハ
も大泉庄と飽海田川支郡をいふもや又田
川郡のこをいふもや古書の語を考れを田
川郡斗を大泉といふもやと云々次ハ東鑑